

2011 年度 ZPSC 第 3 回役員会議事録

平成 23 年 6 月 25 日 (土)

於：東地区文化センター

記録：市川

出席者：是安、松尾、市川、木下

議事内容：

第二回役員会で審議した案件の進捗状況を討議した。

1. 他グループの相談会への見学実施の検討

以前より会員からあった、「他グループはどのように相談会を運営しているのか知りたい」という要望の対応として、他グループの相談会への交流参加について検討した。本年度は試みとして下記の内容で実施することにし、効果が認められるようであれば来年度から会の行事として恒常化したらよいのでは、という討議結果になった。

他グループの相談会への交流参加

【目的】

相談会報告書のフォーマットを 3 グループ間で統一してデータベースの容易化を図っていく（特に、相談内容のキーワード化および「その他の項目」に括られた内容の細分化）上で、各グループ間のレベリング合わせの機会にする。

他グループの相談会運営スタイルの違いを知り、良いところを自グループに反映させていく。

現在 3 グループがそれぞれ単独の運営になっており、他グループに出向くことで交流を図っていく。

Z P S C の総合力（レベル）をあげていく。

【本年の試行のやり方】

- ・本来は全会員が相談会に参加するのが理想だが、本年は試行として役員 4 人（含 HP 担当）および各グループ相談会リーダー 3 人の計 7 人が他グループの相談会に出席する。
- ・9 月の役員会に各グループ相談会リーダーが参加して、別紙「PC 相談会参加スケジュール表」で各人の日程を調整・決定する。
- ・実施期間は 10 月、11 月とし、各人が他 2 グループに参加する。
- ・自グループの相談会報告書を持参して参加先グループの報告書と比較し、参考になるところをお互いに確認する。
- ・自グループ相談会で簡単な感想報告をおこなう。
- ・全員が終了したら、参加者の総括の会議を役員会の場で実施する。

2. 相談会報告書のフォーマットの統一化

以下の意見が交わされた。前項の相談会交流参加もあるので、さらに詰めていく。

- ・統一化に当たっては Z P S C のデータベース資料として活用できる形態にする。
- ・データとしては、会の活動実態・成果に係るもの 相談会の相談内容項目に係るもの
- ・極力文章入力是最小限にして、キーワードを選択すれば済むような形式にしたい

以上